



**SOMPOホールディングス
サステナビリティレポート2021**



グループ経営理念

SOMPOグループは、お客さまの視点で
すべての価値判断を行い、
保険を基盤としてさらに幅広い事業活動を通じ、
お客さまの安心・安全・健康に資する
最高品質のサービスをご提供し、社会に貢献します。

ブランドスローガン

「安心・安全・健康のテーマパーク」

「安心・安全・健康のテーマパーク」とは、安心・安全・健康という抽象的な概念を目に見える形に変え、社会の中心である「人」の人生に寄り添い、デジタルテクノロジーなどのあらゆる先進技術を適切に活用することで、事業を通じて社会課題を解決するとともに、お客さまの人生や暮らしをひとつなぎで支えていく存在として社会貢献を果たすSOMPOグループの目指す姿です。SOMPOグループが一丸となって「安心・安全・健康のテーマパーク」へのトランスフォーメーションを一層加速させるために、グループブランドスローガンとして掲げたものです。

SOMPOのパーパス

“安心・安全・健康のテーマパーク”により、
あらゆる人が自分らしい人生を
健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する

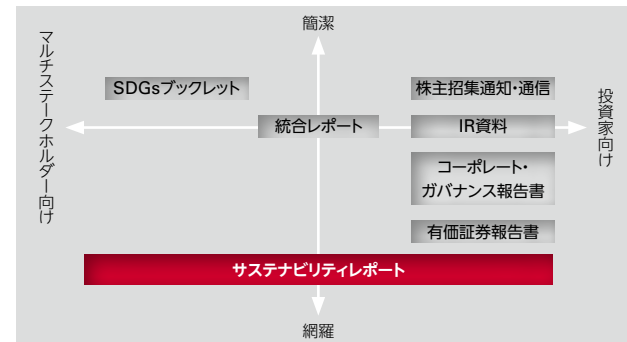
SOMPOが社会に提供する価値

- 社会が直面する未来のリスクから人々を守る
- 健康で笑顔あふれる未来社会を創る
- 多様性ある人材やつながりにより、未来社会を変える力を育む

サステナビリティに関する情報発信の全体像と方針

サステナビリティに関する情報発信の全体像と方針

ステークホルダーの皆さまに当社グループのサステナビリティの取組みをご理解いただくため、以下のツールを用いて情報発信しています。



「サステナビリティレポート2021」の特徴

「サステナビリティレポート2021」の特徴は大きく以下のとおり3点です。

1. SOMPOのパーパス実現に向けた「SDGs経営」の取組み

トップコミットメントでは、グループCEOの櫻田が「SOMPOのパーパス」への想いとその実現に向けたリアルデータプラットフォーム(RDP)や新中期経営計画について述べています。新中期経営計画では、「SDGs経営」を新たに経営基盤として位置づけて、パーパス実現に向けた経営上の重点課題であるマテリアリティおよびその特定プロセス、マテリアリティKPIなどを掲載しています。

2. 社会の最新動向や当社の特徴を活かした取組み

気候変動に対する企業の具体的な行動に期待が高まっており、新中期経営計画においては気候変動への「適応」・「緩和」そして「社会のトランスフォーメーションへの貢献」を「SOMPO気候アクション」として掲げており、これらの取組みについても掲載しています。また、引き続き、TCFDのフレームワークに沿った気候変動リスク・機会、具体的な対応策等に関して定量的な開示を行っています。さらには、ダイバーシティ&インクルージョン、健康経営の取組み、人間尊重への取組みに加え、デジタル技術を活用した商品・サービスの提供など本業を通じた取組みなども掲載しています。

3. 情報開示の信頼性向上に向けた取組み

当社は情報開示に際しさまざまな国際的ガイドラインを参考としており、本レポートは、GRI(Global Reporting Guideline)スタンダードの中核(Core)オプションに準拠して作成されています。また、当社では、サステナビリティに関する報告書の第三者意見の取組みが一般的ではなかった2001年度から、市民セクターの代表であるIIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者兼ソシオ・マネジメント編集発行人の川北秀人氏から「第三者意見」をいただき、継続的な取組みの向上につなげています。第三者意見を執筆いただくにあたっては、主要部門へのヒアリングも実施し、当社のサステナビリティの取組みを包括的かつ詳細に把握いただいています。また、2012年度からは温室効果ガス(GHG)の排出量について第三者機関による保証を受け、年々その対象となるグループ会社の範囲を拡大するとともに、2016年度からは欠勤による総損失日数についても保証を受け、透明性の高い情報開示に努めています。

ブルな社会の実現に貢献する主な商品・サービス一覧を掲載し、また、主要ESGデータは、当社および当社の主要な連結子会社の実績を経年で比較しやすいように集計し、具体的なデータをあげて報告するよう努めています。

- 「主な取組み」では、ステークホルダー別に構成し、社会的課題の解決に向けた具体的な活動内容を紹介しています。

報告対象組織

SOMPOホールディングス株式会社、国内外のグループ会社および財団。一部、事業会社の代理店およびそれらの全国組織の取組みを含みます。

報告対象期間

原則として2020年度(2020年4月～2021年3月)。最新の状況をお知らせする目的で直近の活動についても掲載しています。

サステナビリティレポートの公表頻度

年1回

サステナビリティレポートの公表時期

前回 2020年9月

今回 2021年9月

次回 2022年9月(予定)

情報発信にあたり参考としたガイドラインなど

- GRI(Global Reporting Initiative)スタンダード*
- ISO 26000(社会的責任の国際規格)
- SDG Compass:SDGsの企業行動指針—SDGsを企業はどう活用するか—
- 環境省「環境報告ガイドライン2012年版」
- ISO 14064-1(組織における温室効果ガスの排出量及び吸収量の定量化及び報告のための仕様並びに手引)
- NSC「サステナビリティ報告ガイドライン SPI報告解説書」
- 国連グローバル・コンパクトの10原則
- 国連「ビジネスと人権に関する指導原則(ラギー・フレームワーク)」
- 日本経団連「企業行動憲章」および「企業行動憲章」実行の手引き(第7版)
- 価値協創ガイダンス

*「サステナビリティレポート2021」は、GRI(Global Reporting Initiative)スタンダードの中核(Core)オプションに準拠して作成されています。

企画・編集・お問い合わせ先

SOMPOホールディングス株式会社 サステナブル経営推進室
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-3000(代表)

免責事項

サステナビリティに関する情報発信は、当社グループの経営方針や計画などに基づいた将来予測が含まれています。これらは記述した時点で入手できた情報に基づいて作成しているものです。したがって、実際の業績や活動計画は、将来の経営環境によって影響を受ける可能性があります。

また、以下のとおり、実績や今後の方針を掲載しています。

- 「ESG(環境・社会・ガバナンス)情報インデックス」を設け、サステナ

目次

PURPOSE

どのような価値を提供し、
どのような社会を目指すのか

トップコミットメント.....	06
「MYパーパス」を起点としたSOMPOのパーパス実現に向けた取組み.....	14

STRATEGY

どのように価値を創造するのか

SOMPOのパーパス実現に向けて	18
SDGs経営.....	20
SOMPOのマテリアリティ.....	21
SOMPOが取り組む社会課題とSDGs	22
マテリアリティKPI	24
SOMPO気候アクション.....	26
気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への対応.....	27
SOMPOグループの事業におけるESG配慮	32
人間尊重への取組み	36
方針・ポリシーおよび推進体制.....	38
対談：働き方改革 ～SOMPOのパーパス実現に向けて～	36

CAPITALS

競争力の源泉たる
SOMPOのさまざまな資本

社会・関係資本.....	46
人的資本	52
知的資本	62
自然資本.....	72

GOVERNANCE

価値創造を支える仕組み

コーポレート・ガバナンスの概要	80
戦略的リスク経営(ERM)	82

BUSINESS

国内損害保険事業	86
海外保険事業.....	87
国内生命保険事業	87
介護・シニア事業	87
財団を通じた社会課題解決の取組み.....	87

DATA

主要ESGデータ	90
ステークホルダー資本主義メトリクス(SCM)対照表	94
GRI内容索引	96
社外からの評価.....	112
第三者意見・第三者意見を受けて	114